



## 2013年 3月報

Vol. 449

3月1日発行

<b>主 題</b>	2012-2013 年度 クラブ・部・区・アジア地域・国際
ク ラ ブ 主 題	会長 宮本桂子 「ワイズライフを楽しもう！」 “Let's Enjoy the Y's Life”
阪 和 部 主 題	部長 正野忠之 「元気に みんなで」 スローガン 「10年後の阪和部へ、つながる」
西 日 本 区 主 題	理事 成瀬晃三 “Let's Ysmen Light Shine before Others In the club, in the community, in the world”
スローガン	“先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で” “Devote Yourself to Y'sdom and Get More Satisfaction!” “ワイズメンの満足度向上を真摯に取り組もう”
アジア地域主題	地域会長 Oliver Wu (台湾) “Years bring wisdom” 「歳月は Y's をワイズ (賢者) にする」 “Action vitalize life with strength” 「行動が活力を呼び覚ます」
スローガン	国際会長 Philip Mathai (インド) “Be the light of the world” 「世を照らす光となろう」 “Share your blessings in love” 「恵みを愛もて分かち合う」
国 際 主 題	
スローガン	

### メネット舞台を振り返って

丸尾 初子



ワイズメンズクラブの会員としてではなく、会員の伴侶であることで自動的にメネットとしてクラブに迎えていただき、様々なプログラムや活動に参加させていただくことができて三十数年、今日に至ります。河内クラブが設立総会を迎えたその月に三女が誕生し、子育てに大忙しとなる30歳の秋でした。10代からYMCAで学

んだ主人の影響で、子どもぐるみ、家族ぐるみでワイズに関わらせていただき、私の人生にも新しい世界が広がった時のことを今も思い出します。

当時、多くのメネットさんは30代でした。そして、クラブの活動が活発になるに従ってメネットさんの協力が強まり、節目のプログラムや部の行事などのホスト役ではお揃いのコスチュームで華やかな舞台を飾ったものでした。また、クリスマス例会などでのコメントの賑わい振りは半端なものではありませんでした。みんながわたし達のコメントでした。そして10年、20年と周年事業を重ねるごとに私たちの手から離れて社会へと巣立って行き、コメントさんの姿は次第にクラブから消えていきました。クラブも家庭と同じ様に核家族可への道筋をたどってきたように思います。

そして、近頃では第三世代の可愛いお孫さんたちが折りに触れ来てくれる和やかな舞台に変わってきています。今、メネット会にご参加の人数は少なくなって、その上に高年齢になってきてはいますが、毎月独自の定例会をもち、手づくり作業と談話のプログラムを続けられることに喜びを実感してい

### 【今月の聖句】 ローマ信徒への手紙 5章3~4節

「そればかりでなく、苦難をも誇りとします。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生み出す」



—— 東日本大震災の痛みと苦しみを覚える月。私たちの支援活動の原点はこの希望にあるのです ——

### 【3月例会プログラムご案内】

強調月間 “EF・JWF”

日時：3月21日(木) 18:30~20:30  
会場：サンホーム 6階

受付：中野義彦君・藤井敬子さん  
司会進行：大藪暢子さん  
開会点鐘：会長・宮本桂子さん  
ワイズソング：同  
聖句朗読：初田真佐子さん  
ゲスト・ビジターご紹介：司会者  
会長の時間：会長・宮本桂子さん  
「お家でできるストレッチ・ヨガ」入門  
指導：畠平明子さん  
食前感謝：新本力子さん  
誕生・結婚記念日お祝い：会長・宮本桂子さん  
伊藤玲子さん  
中野涌子さん  
YMCAの歌：同  
閉会点鐘：副会長・畠平剛志 君

2 月 例 会 報 告

例会場は、“ワールドカフェ”

報告：畠平剛志

日 時：2013年2月21日（木）18：32～20：40

場 所：サンホーム 6階

出席者：メン：伊藤圭介、岩坂正雄、大谷美佐子、加藤寿枝  
佐古至弘、新本英二、杉村 徹、中野義彦  
畠平剛志、藤井敬子、丸尾欽造、宮本桂子  
望月 強、横田憲子

メネット：伊藤玲子、新本力子、中野涌子、初田眞佐子  
丸尾初子、望月治子

ビジター：今井利子（大阪なかのしま）、浜田尚美（大阪  
長野）、白井公子（大阪長野）

以上 23名

今回の例会では「ワールドカフェ」という対話の方法を使って  
「参加したくなるワイズイベント」  
をテーマとして対話をしていただきました。

ワールドカフェとは「知識や知恵は、機能的な会議室の中で生まれるのではなく、人々がオープンに会話をを行い、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ創発される」という考えに基づいた話し合いの手法です。

ワールドカフェは本物のカフェのようにリラックスした雰囲気の中で、テーマに集中した対話を行います。今月は TOF 例会でしたので、お菓子をつまみながらリラックスして対話を楽しんでいただこうと企画いたしました。

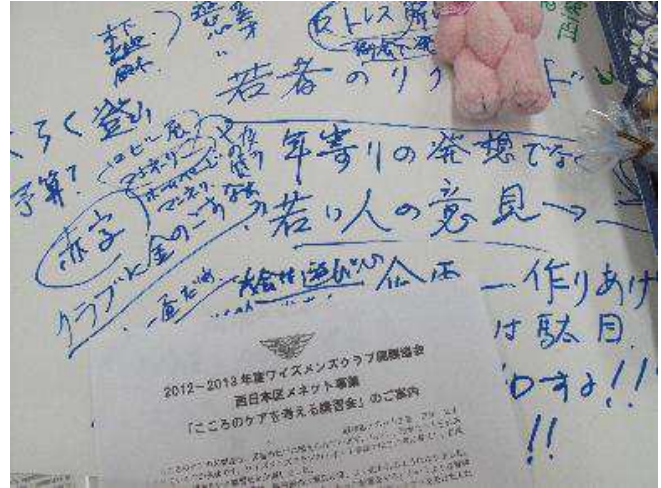


自分の意見を否定されず、尊重されるという安全な場で、相手の意見を聞き、つながりを意識しながら自分の意見を伝えることにより生まれる場の一体感を味わうことがワールドカフェの醍醐味です。そのための傾聴のシンボルとして「トーキングオブジェクト」という道具を用意しました。この目先の変わった方法によって「対話をルール化」することにより、いつもと違った議論をしていただいたのではないのでしょうか。

メンバーの組み合わせを変えながら、模造紙をアウトプットの道具として使うことにより、あたかも参加者全員が話し合っているような効果を目指しました。

ただし、私自身がテーブルに入ったため全てのテーブルに目を

配れなかったためでしょうか。トーキングオブジェクトや模造紙を使わずに、いつも通りに他人を遮っては口々に喋ったりと、十分に意図をご説明しきれなかったテーブルもあったようで、それは残念でした。ワールドカフェというのは議論ではなく、単なるおしゃべりでもありません。他人の意見を「傾聴」する「対話」によってより深い考察にいたろうとする方法なのです。ここが十分にわかっていただけなかったことに対する自責の念はありますが、「新しい試み」としてご寛恕いただけると幸いです。出来れば2回目3回目もやってみたいですね！



最後に、当日のアウトプットとして、参加者より頂いた「気づき」「考察」をそのまま列挙させていただきます。

- チャリラン、らくらく登山等、各プログラム参加の中高生をはじめ一般参加の交流がなされていないので呼びかけをし出来るだけ他のプログラムにも参加してもらおうようにする。
- 若者との交流
- 市民祭などのイベント参加
- 「参加したくなるワイズイベント」YMCA とワイズのつながりで親と子供が育ってきたが、事業を持つYMCA とワイズのつながりはとても時間的に難しくなっている。以前のように～祭りで地域の人々、スタッフ、ワイズが共に大勢の人との出会いを求め、視野を広げる機会をイベントとして持ちたい。らくらく車椅子登山、クリスマス会（東YMCA）
- 人の意見をよく聞いて少しでも前進できたと思った。他へも花粉が移せたら尚いいと思った。
- 全員で参加できる楽しみのある例会を希望。バス旅行、食事会
- 自己を高める為のお話等も希望
- 今日の企画は大変良かった。又、企画してほしい！！
- 食事会、旅行（日帰り）さんせい！
- 例会後の食事会（二次会）がなつかしい。
- バス旅行での楽しかった思い出があります。
- 人と人をつなげる為に楽しいことを（連続して）行なっていくことが大切。楽しい「場」の提供！！
- ワイズは楽しくストレスの解消の場でありたい。参加することでエネルギーがわいてくるのがわかれば会員もふえる。（伊藤玲子）
- 居酒屋で第2ラウンドを







**大阪河内クラブの皆さん！**

**サントペテルブルグへいらっしゃいませんか！！**

新年を迎えた1月、IBC のオリガ・アザリアンさんから 伊藤圭介さんにメールが寄せられました。

彼女のメールには、「もしよければ、この夏にサントペテルブルグに、大阪河内クラブの皆さんをお招きしたい」との内容がしたためられていました。

今までに、伊藤圭介さんをはじめ3名のメンバーがサントペテルブルグを訪問いたしました。クラブではこのご厚意に応えるべく出来るだけ多くの方が参加できるようにと、伊藤圭介さんの尽力で訪問 計画が進められています。現時点での計画について概ね次ぎのようにすすめられています。

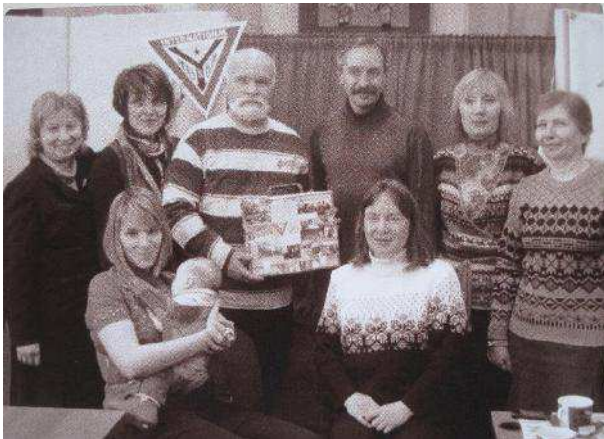
**シリーズ ロシアのクラブ紹介 ②**

**YMC “APATITY”**

15 Y's men, Club was chartered in December 8<sup>th</sup> in 1991.

Brother Clubs : Orsta and Volda in Norway.

Main Projects : to support needed children who are in difficult situations and gifted children from poor families ; to study the history and culture of native area ; to organize excursions and hiking for schoolchildren and their families in Khibiny mountains ; to give educational and financial help to a new church.



旅 程 : 出発日 6月10日前後出発、6泊7日

宿泊先 : ホームステイ

航空旅費: ¥168,910 ~ ¥200,000

(2/19 現在に配布された資料によるものです)

その他、詳細については伊藤圭介さんにお問い合わせください。

**西日本区理事・成瀬晃三ワイズ**

**痛恨の急逝**



西日本区第16代理事・成瀬晃三ワイズ(名古屋)が去る2月25日午後、診察を受けるために向かわれた病院で急逝されました。成瀬理事は、2月、マレーシアで開催されたアジア会議に出席され、任務を終えられて25日に帰国、一旦帰宅された直後のことでした。会議中から体調を崩されておられたとのことでした。2月27日前夜式、翌28日に送葬式が、日本基督教団名古屋中央教会で執り行われ、YMCA、ワイズメンズクラブをはじめ多くの方々が最後の別れを惜しましました。

昨年9月、「阪和部メネットの集い」へのご来会をいただき、また、「阪和部会」へのご来臨を賜りましたが、大阪河内クラブといたしましては、それが最後の交わりの機会となってしまいました。

理事として、任期途中のご逝去は我々西日本区のワイズメンに取りましては痛恨の極みであります、成瀬理事に取りましては、さぞご無念だった事とお察しいたします。

与えて頂きました愛に満ちあふれたお導きに感謝いたしますと共に、尊き御霊の安らかならんことをクラブ一同、衷心よりお祈り申し上げます。



## ワイズメンズクラブ国際協会のメンバーは誰か？

(元) 国際書記長 イングヴァー・ワリン

貴方は(私と同じく)私たち皆がメンバーだと答えるでしょう。しかし、それは正しくありません。国際憲法には、「この協会の構成員は、各個クラブである」と明記されています。

つまり、私たちのクラブがメンバーなのであって、貴方や私のような会員個人ではないのです。

この事は本当に大切な事なのでしょう？ 私たち会員個人がメンバーであるとしてはマズイのでしょうか？ 結局のところ、会員こそがもっとも大切なのですから。

この問題をさらに考察する前に、私たちのパートナーであるYMCAは、どのような考え方を取っているのか見て見ましょう。

世界YMCA同盟は、各国のYMCA同盟で構成されています。すなわち、私たちとは異なった考え方を取っています。ワイズの各クラブと同じ立場にあるローカルYMCAは世界YMCA同盟の構成員ではないのです。

では、ワイズ国際協会も世界YMCA同盟と同じ考え方を取ることが出来るのでしょうか？ 私たちは、すぐに大きな相違に気づきます。国単位という事になると、例えば6000名のワイズメンを有するインドと15名のメンバーしかいないネパールが、同じ単位となってしまいます。世界YMCA同盟の方式はワイズには馴染みません。

その対極にある、ワイズ個人が国際協会のメンバーであるという考え方が、より優れているかも知れません。実際、多くの人々が、そうあるべきだという考えを持っています。国際会費を払っているメンバーひとり一人が(国際役員選挙などで)投票権を持つべきだという議論が繰り返されて来ましたが、もし、そのような提案が受け入れられれば、各クラブではなく、各個人が国際協会のメンバーであるという事になります。

これに反対する意見は、現実的には、各個人が自主的に投票をすることはなく、(各個人に、それぞれの言語で、問題を正しく理解してもらうことは困難だから)、あるクラブのメンバーからの投票は、全て同じ候補者(あるいは事柄)に投じられてしまうだろうというものです。この意見は多分真実であり、そのようなシステムを取り入れることは大きな危険があることを指摘しています。メンバーの多いクラブの会長は大きな力を持つことになり、私たちの運動は、少数者の声に耳を傾けることなく、多数決原理だけで運営されることになってしまいます。

各加盟クラブが構成員であるという国際協会のありようは、大変良いシステムです。私たちは皆、強く大きなクラブが沢山あることを願っています。しかし、大きなクラブが必ずしも強いクラブである事を意味しませんし、小さなクラブが弱いクラブであるとも限りません。私たちが、クラブメンバー数のミニマム・スタンダードを持っていることは良い事です。

何故なら、メンバー数の減少は、大きなクラブでは、それ程

でなくても、小さなクラブではクラブの消滅にもつながるからです。同時に、私たちのシステムは、大きさに関わらず、アクティブなクラブの価値を認めているのです。

全てのメンバーが、今のシステムがベストであると思っっているわけではありません。各メンバー個人に、もっと力を与えるべきだという意見もありますし、どんな小さなクラブでも、大きなクラブと同じ権利が与えられるべきだという意見もあります。私は、それでも、今の方法が——互いに相手に聞き、相互に尊敬をはらうと言う意味で——もっとも優れていると考えます。

前回の国際議会で——それはクラブの強さについてまったく異なる考えをもって会議にやってくる21名の議員で構成されているのですが——何が最も基本的な事であるかという合意が形成され、それに沿って国際憲法を改正する事が全会一致で可決されたのは、素晴らしい事でした。

このこと故に——そして他の同じような事柄故に——私は、ワイズメンズクラブ国際協会の「一部」である事を誇りに思っています。私が、国際協会の「メンバー」と言わず「一部」といっている事に留意して下さい。貴方や私がそれぞれのクラブのメンバーである事が、私たちの運動を形作っています。ですから、より素晴らしい奉仕活動に邁進し、クラブ活動に積極的に参加しましょう。

【Y's Men's World No1 2001/2002】から  
掲載いたしました



ボランティア募集

### 第8回サンホーム「車椅子清掃・ベッド清掃」

早いものでこの事業も8年目になります。サンホームのご入居者も車椅子清掃を心待ちにされておられます。らくらく登山に向けてのメンテナンスも行います。職員の方々も気がつかれては手入れをされていらっしゃるようですが、なかなか手が回らないのが現状です。どうか我々の小さなご奉仕ではありますが、当日のご協力お願い申し上げます。今回よりベッドの清掃も行います。

日時：2013年3月16日(土曜日)

14:00~16:30の予定(大商大高校生の都合上)

場所：サンホーム・ロビー集合

持ち物：清掃用具は当方でご用意させていただきますので一切不要です。

但し、館内が暑い場合がありますので、薄着・汗拭きタオルのご持参がお勧めです。

大阪河内ワイズメンズクラブ  
地域奉仕・環境事業委員会

## 阪和部 第3回評議会 報告

報告・大谷美佐子(クラブ書記)

日時: 2012年2月16日(土) 18:30~20:30

場所: 大阪南YMCA 2Fライブラリー

### 評議事項

#### 第1号議案 第2回評議会議事録承認の件

第2回評議会議事録について承認を横田書記から求められ、全員一致で承認された。

#### 第2号議案 次次期部長選出承認の件

輪番制により和歌山クラブ 三木 求氏を選出、全員一致で承認された。

#### 第3号議案 次期における次次期部長選出及び2014年新年合同例会ホストクラブに関する件

部則施行細則第3条に基づき立候補者の受付を行うが、立候補不在のため輪番制により奈良クラブから選出及び2014年新年合同例会ホストクラブの件、全員一致で承認された。

#### 第4号事案 阪和部会の会計報告と余剰金処理の承認の件

余剰金 236,372 円を河内クラブへ 86,372 円、阪和部会計雑収入へ 150,000 円計上について説明あり。賛成多数(棄権 2 票)により承認された。

### 協議報告事項

#### 1 阪和部特別会計に関して

大阪サウスクラブより、YEEP資金はSTEPを加えて継続。

地域・環境資金は第16期、17期、21期、19期、23期に収入と支出があり永年執行されていないという表現には当たらない評議会の議決を経て支出するべきと考え継続の検討結果を文章にて提出あり。

参加者で様々な意見交換があり参加者全体的には、継続での考えであった。正野部長より資料を見直し次回評議会にて再度検討するとの事であった。

#### 2 東日本大震災被災地訪問旅行準備状況

1泊2日の日程

南三陸の方とのふれあい、地域のものを食べ、買い物する・・・→復興につながる

#### 3 阪和部会会計中間報告

望月会計欠席のため正野部長より報告。

#### 4 スペシャルオリンピックス近畿大会広告協賛報告

正野部長より5,000円実行した旨報告ある。

以上

## 3月メネット例会へのご案内

メネット会 会長 丸尾初子

西日本区でのメネット強調月間は、9月と定められてその活動の啓蒙に取り組みられています。そうした中で、それとは別に河内クラブでは例年春にメネット例会を開催いたしておりますが、本年度は「桃の節句」(3月)にメネット例会を開催いたします。

今回のプログラムは、「お家でも出来るストレッチ・ヨガ」入門と題して、副会長・畠平剛志さんのメネット・畠平明子(ハタヒラ ミヨコ)さんのご指導で準備を整えさせていただきました。春に向けて心身のお手入れ?になればと大いに期待しているところです。

近隣の各クラブのメネットの皆さまにも是非ご出席いただければとの思いもございまして、ご案内をさせていただきます。ご多用のことと存じますが是非とも宜しくお願いいたします。

記

日時: 3月21日(木) 18:30~20:30

会場: サンホーム 6階

ご用意していただくこと:

1. 動きやすい服装。ベルトなど身体を締め付けるものは避けてください。
2. 帯の紐、マフラータオルなど1m程度の紐状のものを1本ご用意ください。
3. 裸足でやっていただくので、下に敷くバスタオルなどご持参下さい。

お申し込みは、出来ましたらクラブで取りまとめていただき3月15日(金)までに、丸尾初子まで

TEL&FAX 072-859-1610

ご連絡くださいますようよろしくお願いいたします。

以上

### ▼畠平明子メネットのプロフィール▼

(ハタヒラ ミヨコ)

ヨガ歴7年。

全米ヨガアライアンス 200 時間修了

アヌサライマージョン 1.2.3. 修了

アヌサラ IT 修了

陰ヨガ IT 修了

ハンディキャップヨガ IT 修了

Amy Ippority、Mark Shveima に師事し主にアヌサラヨガを学ぶ。

現在は、アヌサラの原則を活かし、バンディキャップヨガの第一人者、峯岸道子氏に師事し、知・身体のハンディを持った人々にヨガを教える事に精力を注ぐ。

自分自身が頑張り過ぎて肩を故障した経験があり、その時の経験を活かしその方のその日の身体、心の調子に合わせたアサナをお伝えしたいと、心掛けています。

## 第38期第9回役員会報告

報告・畠平剛志

日時：2013年2月28日(木) 19:00~20:30

場所：東YMCA

出席者 宮本・中野・藤井・畠平・丸尾・望月・岩坂・新本・  
佐古・丸尾メネット

3月例会 3月21日(木) サンホーム  
PM 18:30~20:30

C担当 「メネット例会」

3月例会役割分担

司会 大藪暢子さん 聖句朗読 初田真佐子さん

食事手配 伊藤玲子さん 食前感謝 新本力子さん

ヨガプログラム・プレゼンター 畠平明子さん

ニコニコ 伊藤玲子さん・中野満子さん

受付 中野義彦君・藤井敬子 さん

音楽担当・会計兼任

4月号ブリテン原稿

3月例会報告 丸尾欽造 君

3月例会にこにこテープ起し 畠平剛志 君

3月役員会報告 大谷美佐子 さん

Yニュース 重信直人 さん

サンホームニュース 杉村 徹 君

巻頭言 畠平剛志 君

原稿最終締切は 3月 28日です

審議事項・報告・連絡事項

《審議事項》

1. 4月例会 A班(望月委員長)担当  
具体案については検討中

2. 3月例会担当の確認と最終プラン 丸尾初子  
例会担当はメネット会とC班、役割は別記の通り。  
ヨガ・プレゼンター・畠平メネットのヨガの指導  
を中心にメネット主導の例会とする。会場の設営  
等メンの協力を要請。  
以上の項目について、原案どおり承認された。

3. クラブ研修会について 委員長・新本英二  
3月23日(土)12:30集合、24日(日)朝食  
後解散する  
会費:10,000円 申込締切 3月15日とす  
る。クラブのあり方など認識を新たにするため一  
泊の研修会とする。プログラムについては検討中。  
以上の項目について、原案どおり承認された。

4. らくらく車椅子登山について 委員長・畠平剛志  
①登山実施日:4月28日(日)とする。  
②2月19日に、クラブのプロジェクト委員で協  
議した結果を次の通り報告された。  
今回はコンパクト化する。・車椅子の台数は1

5台までとする。・集合場所は、現地駐車場と  
する。

③以上の方針をもって、YMCAサイドとコン  
センサスを図った上、3月14日に実行委員  
会を開催する。

尚、主催及び共催等相互の関係を再確認する  
必要があるのではとの意見があり、YMCA  
サイドと協議する。

以上の経過を踏まえ、委員長を中心に組み  
組むこととし承認された。

5. サンホーム車椅子清掃について

地域奉仕:芳澤伸之 フォロー:会長・宮本桂子  
芳澤伸之委員長(欠席)から資料が配布され、  
宮本桂子会長から説明された。

実施日:3月16日(土)14:00~16:30  
集合場所:サンホームロビー

清掃対象:3階~5階の車椅子20台及び居室  
のベッドの清掃。

尚、清掃用具はクラブで用意。薄着、汗ふきタ  
オル等は各自持参のこと。

以上、実施について原案通り承認された。

6. ロシアとの交流を深める手立てについて 伊藤圭介

フォロー:宮本桂子会長

伊藤圭介委員が欠席のため、次回に審議するこ  
ととし、今回は審議は取り下げられた。

7. その他

特に必要な追加審議事項なし。

《報告事項》

1. メネット会より報告

3月例会の項で説明済みのため、省略された。

《連絡事項》

1. 阪和部YYフォーラム 3月2日(土) 14:00か  
ら16:30 大阪YMCA会館
2. 京都グローバル20周年記念例会 3月3日(日)  
14:30から16:30 リーガロイヤル京都  
参加予定者:正野忠之、望月 強、望月治子
3. きのかわチャリティーラン 4月21日(日) 9:00  
から12:00 紀ノ川河川敷特別コース
4. 東YMCAボランティア感謝会 3月9日(土)  
18:00~19:45
5. クラブ研修会 3月23日(土)~24日(日)  
12:30現地集合 六甲研修センター

以上

**本格石窯でピザづくり体験はいかが**

とき:3月20日春分の日 12:00~15:30

ところ:日本基督教団 小阪教会

かいひ:500円 申込先:佐古至弘君まで

今月の強調月間メッセージ

3月 “ EF・JWF ”

お祝や記念日には幸せのお裾分け、感謝の気持ちとともに献金をしませんか。エンダウメント基金（EF）は国際協会へ、西日本区ワイズ基金（JWF）は西日本区へワイズダム発展のためにご協力をお願いします。

岡野泰和 ファンド事業主任（大阪土佐堀）

集おう！ 六甲山へ

河内クラブ 一泊研修会

日時：2013年3月23日（土）～24日（日）

現地集合：23日12：30

現地解散：24日 朝食後

場所：六甲山YMCA研修センター

参加費：¥10,000（1泊2食付き）

内容：①クラブのあり方の認識を新たに  
②ラウンジナイトでの談話  
③自然の中でのフレッシュ・アップ

参加登録：実行委員長・新本英二 君まで

3月15日までにお願いします

3月例会には次のご用意でお越しください

1. 動きやすい服装。ベルトなど身体を締め付けるものは避けてください。
2. 帯の紐、マフラータオルなど1m程度の紐状のものを1本ご持参下さい。
3. 裸足でやっていただきますので、下に敷くバスタオルなどご持参ください。

Happy Birthday

3月 2日 藤井 敬子さん（魚座）

3月16日 佐古 至弘 君（魚座）



3月29日 岩坂 正雄 君（牡羊座）

Wedding Anniversary

3月30日 田中惟介・加代子 夫妻

第38期 2012/2013年 クラブ役員

会 長・宮本 桂子	Yサ・ASF・畠平 剛志
副会長・畠平 剛志	地域奉仕・芳澤 伸之
直前会長・横田 憲子	EMC ・ 大谷美佐子
書 記・田中 惟介	ファンド・佐古 至弘
大谷美佐子	交 流・岩坂 正雄
会 計・中野 義彦	広 報・伊藤 圭介
藤井 敬子	メネット・丸尾 初子
連絡主事・杉村 徹	会計監査・岩坂 正雄

会 員 数	19 名
(特別メネット会員数)	1 名
2月例会 会員出席者	14 名
メイクアップ	1 名
2月の出席率	78.9%
ゲスト・ビジター出席数	3 名
メネット・コメント出席数	6 名
例会出席者総数	23 名
役員会出席者数	10 名
2月延べ出席者	34 名
2月ニコニコファンド	16,125 円
同 今 期 累 計	138,140 円

2013 3 Mar. >> 2013 4 Apr. スケジュール

3月 2日（土）・阪和部YYフォーラム

会場 大阪YMCA会館

開始 13：00～15：30

3月 9日（土）・東YMCAボランティア感謝祭

会場・サンホーム

18：00～19：45

・西日本区次期会長・主査研修会

1日目 チサンH新大阪

3月10日（日）・ 2日目 チサンH新大阪

3月14日（木）・らくらく登山第1回実行委員会

3月16日（土）・サンホーム「車椅子・ベッド清掃」

14：00～16：30

集合場所 サンホームロビー

3月20日（水・祝）メネット事業

「心のケアを考える講習会」

会場・奈良YMCA芸術文化

センター 3Fホール

13：00～17：00

申込締切3月16日先着30名

3月 23日（土）・クラブ一泊研修会（1日目）

3月 24日（日）・クラブ一泊研修会（2日目）

会場：六甲YMCA

3月25日（月）・ブリテン原稿締切日

3月28日（木）・クラブ役員会 サンホーム 6F

4月13日（土）・西日本区第3回役員会 1日目

Hクライトン新大阪

4月14日（日）・西日本区第3回役員会 2日目

Hクライトン新大阪

4月18日（木）・クラブ第一例会サンホーム 6F

4月21日（日）・第1回きのかわチャリティラン

4月25日（木）・クラブ役員会 サンホーム 6F

4月28日（日）・第17回らくらく車椅子登山

（詳細は4月号参照）

発行者：宮本桂子

編集者：丸尾欽造

ホームページ：http://kawachi-ys.org/